魔法使いVS.

まほう　かい　ぶいえす



成年コミック


アッサラーム地方――
コオオオオ・・・
ボソ…
まほうおばば は 呪文を唱えた


何これ!?
モンスターの
魔法なの!?
ズズ
このっ!
よくもお姉さまを!!
ギュルルル…
お姉さま!
ガツヴァアアアア



ズザッ
ドゴンッ
このっ!!
邪魔するなー
ズアァ
はっ!
ブゥウゥン



ズアァァ…!
勇者さん!
いけません!
っ
ちっ!
ばれちまったら
しょうがないねェ
ボンッ
ボンッ
まずはバシルーラで
仲間たちをみんな吹き飛ばし
ちまったあと
勇者本人を捕らえて
ネクロゴンドの地底牢獄に
永遠に縛らえる
これぞ
バラモス様
直伝!
勇者封じ込め作戦ン!!
バッ


ガガガガ
…って 全く聞いちゃいねぇ
このっ 人の話を聞かんか!!
ズバッ
言ってる事はよくわからんが
我々には お前たちの 卑怯な手など通用しない
なぜなら!
我々には常に 神と精霊の加護があるからだ!!
くっ こいつ ホントに馬鹿なのか?


フン…まあいいさ
最後はお前だ!吹き飛ばしてやる!
喰らえ!
バシルーラ!
危ない下がれ!!

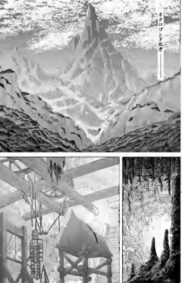


うわあああ…
は？
ゆ 勇者はバシルーラは効かないと聞いていたのだが…
あのな
皆さんいなくなってしまわれましたので…
一度出直してもよろしいでしょうか？
ピキッ
ふざけんじゃないよ！
こうなったらあんたでもいいさ つれて帰って勇者の居場所をはかせてやる…



では仕方ありませんので…
ボウッ
ヴィイイイイン
ゴオォォ
うおっ！ちょ ちょっと待て
お、おい貴様！なんとかしろ！
ガバッ
ガメゴンのこうげき！！


もわ
もわっ
あ
ガメコンは甘い息をはいた
パタ
くっ…
危なかった・
まぁいい
勇者の一派を
捕らえただけでも
よしとするかね
剣をボサッとしてんだい!
はやくこいつを
運んじまうんだよ
キッ
ハァ


ネクロゴンド北方――


おやおや、どうやらお客さんが目を覚ましたようだねぇ
ちょうどよかったよ
今　こいつらとあんたをどうしてやろうか話をしてたところさ
こいつら
ミニデーモンがあらわれた！


とりあえずあんたらの本拠地ってやつを教えてほしいんだ
アイアハンの国だってのは大体わかってるんだけどねぇ
……？
もし教えて差し上げた場合どうなさるおつもりですか？
そうさねぇ
ひとまず将来脅威になりそうなガキどもは皆殺しかねぇ
うん…
んでもって
あとは街や城も燃やし尽くして塩でも撒いとくか！
アッハッハッハッ…！
ヒ〜
では教えられません
あ゛？
ピキッ



ふふ
どうやら自分の置かれた立場ってもんを理解していないようだねぇ
まあ
すぐに自分から離したくなるとは思うけどね…
くっくっくっ
なっ
何をなさるんですか？
グググ
それはこれからのお楽しみさ
そらよっ！
きゃあ！
ぶるんっ


グリグリ
なんだいこの品のない乳はデカけりゃいいってもんじゃないだろう　ククク
ズル
ズル
ズル
さぁてどこからいこうかねぇ?
ふっ
あっ
ズル
ニュル



ズル
ズル
ズル
いきなり尻の穴ってのはどうだい？
あっ！
ダメですっ！やめてください～
やめて
いや
ビクッ
くっくっくっ やめるかやめないかなんてアンタが決めることじゃないだろう
ほらほら！しっかり尻の穴を閉めとかないと中まで入っちまうよ！
あぁ！
だ…ダメですっ！
ビクン
ひぃ
あぁぁ


ほら もっと力を入れな!
ふっ! うぅん…
ブルブル
んうっ!
プチュッ
ズッ
ズルズッ
ぐいっ
おやおや もうずいぶん 入っちまったよ
…ザンネン ここまでだねぇ
ニヤ
いっ・いやぁぁぁ!
おっ…おなかの中に おなかの中に入ってくるっ!
ひっ
ひぃぃ
ズブッ
ズブズブ
ビクッ
ビュ


ビチ ビチ
なっ なかでっ… 動いてっ…
ブルンッ
ブルッ
ひいいい!!
ひぃ
あっ あっ
どうだい？ 触手に膣ん中かき回されるっていうのも中々のもんだろう？
さあて こっちの方はどうなっているかね？
ボタ ボタ


なんだいこりゃ…
尻の穴ほじくっただけでこんなによろこんでもらえるなんて驚きだよ…
もしかして尻の穴だけでイッちまうんじゃないのかい？
この淫乱女！
ブル
ブル
何か違うんだか
太ももまでびちょ濡れじゃないか
あんたはこのまま尻の穴をほじくり返されて無様にイッちまうのさ！
あー！
あ…あぁっ！
っあ！
もうだめですぅ…
あ…あぁっ…はあああぁぁ!!
いやぁぁぁ！
グチュ
グチャ
ズブッ
い…いやっ！


ズ
ボ
ッ
ひあっ
ビクッ
あぁっ!くううう
おやおや　あやうくイッちま
うとこだったみたいだねぇ
せっかくなんだ尻の穴だけじ
ゃもったいないだろ?
はぁ
ビクッ
ブルブル



お次は胸の穴にも一緒にぶちこんでやるよ～
ズボッ
うあああ!
ぐいっ
いやあああああっ
ガクガク
ひぃ
びっ
うあっ
あっ
ビクッ
どうだい さっきまでとは比べ物にならないだろう?
ビクン


ひぐっ
あひっ
あ
ブルブル
もうっ！
だめですっ！
あっはっはっ！
もう果てちまうのかい
ヘンタイ魔法使いさんよ！
ふっ
ふあっ
ユッサユッサ
ズボッ
ズボッ
ひあっ!!
うっぐうぅっっっ
ぶるんっ
ひっ
ダェ
ブルン
うぁ!!
ああ
ブルンッ


ヒクン
ヒク
ヒク
ヒク
ヒク
あ
ボタ
ボタ
はぁ
あぁ・
ひ
よ・どうして
あっはっはっ!
なんだいその顔は!
いい感じしゃないか!
さあて
次はこいつなんか
どうだろうねぇ
ぶっといカリが
さぞかし気持ちいいだろうね
ペロ
ん?
なんだい 言いたいことが
あるならはっきり言ったら
ブルブル


さあ…
どうして欲しいんだい？
言ってごらんよ
んー？
声が小さくて
聞こえないねぇ
また途中で
やめちまおうかね
…ください
う…
さ…最後まで
続けて　ください
お願いします
クックックックゥ
最初からそう言えば
いいんだよ　まったく
あ…


さぁて
思いっきり気持ちよくしてやるよ
せいぜい抵抗しちまわないよう頑張りな!
あっ
ヌチュ
あっ
ズブブ
ズブ
ああ
ヌチャ
ビク
ビクッ
ヌチャ
ヌチャ
つあああっ
ひぃっ ひいいっ
なあ
もういいだろう?
勇者の居場所ってやつを教えてくれよ
それは
ああっ
あひぃいっ


あ
あぁっ
ふふ！どうして欲しいのかもう一度大きな声で言うんだ！
はあっ
うあああっ
さ…最後までやめないで…
最後まで…
やめないで下さい！
ズズズ
そういうときは「イカせて下さい」って言うんだよ…
あっ
そ…そんな…
きちんと言わないとまた途中でやめますよ…
ひっ


ヌチャ
ヌチッ
ズブッ
ズブッ
ズブゥ
イカせてくださいっ！
違うっ！
おまんこズボズボやってイカせてくださいだ！
あっ
ふあっ
ビクッ
ビクッ
ホラー早く言わないとやめちまうぞー
お…おまんこぉ…
うあっ！
あっ
あっ
スボズボやってぇ…
はあっ
ブルン
ブルン
ブシュ
ブシュ
おまんこぉぉー！ああ！
も…もうダメです！
あっ
ガクガク
イッ
イクゥゥ
フルフル


おまんこお
いくっ
ブルッ
いきます
ゾク
ゾク
ゾクゾク
いくっ
いくっ
ズブッズブッ
ズブッ



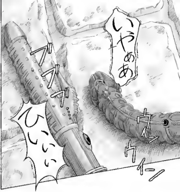
グジュ
グジュ
ズボ
あ
あっ
ゾク
ゾク
ズボ
ズボォ
ズボッ
ビク


ニヤリ
ズボォ
ビュッ
ビクンッ
ビッ
いっ
ビクッ ビクッ
いやあ…あっ
ゴポッ


ひぃ
ガクガク
ビュッ
ビュ
ガク
ピッピッ
ピッ
ビクッ
ビクッ
ブルブル
ブルブル
ドロー
ゴポッ
はっ
ガクッ
ブルッ
ブルンッ
はあっ
はっ
いっ
ひぎぃ
ブル
ブル
ブル
ブル
お…
おねがいします…


あ～あ～
なんか漏れちまってるよ
ポンポン
もう少し早く
イッてりゃよかった
んだけどねぇ
ブルッ
ブル
ブル
ブル
まあ、
あとはこいつらにでも
頼むんだね
うわー
ひゃ～
何度でも
気持ちよ～く
してくれるだろうよ
フフフ


ビクッ ビクッ
ブシャ
お前たち！
わかってるだろうね－
この女を何度でも気持ちよ～くしてやるんだ－！
ククク
ブル ブル
はいっ おばばさま－！
キラキラ
キラ
ひっ…も、もうやめて ください
ブル
ガクガク



TO BE CONTINUED...?



オレンジピールズ